

主体的・対話的で深い学びの進展と 新しいテクノロジーの活用

8/9

Sat.

10:00～15:40

参加費無料

定員 60名

会場 大阪商業大学 ユニバーシティ・コモンズ リアクト

近鉄奈良線河内小阪駅(準急・区間準急・普通停車)下車、北口より徒歩3分

対象 全国の高等学校・中学校・小学校の教職員、教育委員会等の関係者

第29回起業教育研究会は、SAPジャパン株式会社浅井氏による「企業におけるDX化の推進について～ERPを通じた企業内プロセスの清流化および地域と連携したサステナブルな事例の紹介～」についての特別講演のほか、三重県立松阪工業高等学校と岐阜県立大垣商業高等学校の取り組みをご報告いただきます。分科会では、早稲田大阪高等学校米田氏をお迎えして「生成AIを活用したビジネス探求プログラム」のワークショップを開催していただきます。同時に全国高等学校ビジネスアイデア甲子園の分科会も開催します。

特別講演 10:10～11:10

企業におけるDX化の推進について

～ERPを通じた企業内プロセスの清流化および地域と連携したサステナブルな事例の紹介～

さまざまな物事が急激に変化し、目まぐるしい変化の中で、将来の予測が非常に困難な状況になっています。そのような状況の中、最適な意思決定を行い、ビジネスを進めていくにはデジタルは重要な手段です。講演では、企業の持つ資源＝「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」を一か所に集めて管理し、有効活用するという考え方、またはそれを実現するためのシステムであるERP (Enterprise Resource Planning) について紹介します。さらに、地域経済と連携した中堅企業のサステナビリティの取組事例や人材育成なども紹介します。

SAPジャパン株式会社

シニアインダストリーアドバイザー(官公庁/自治体/大学担当)

浅井 一磨 氏



外資系企業に身を置き、公共部門のクラウド事業戦略をはじめ、商社や通信業界、中堅中小企業を対象に営業、マーケティング、パートナー戦略などさまざまな立場に身を置き、21年間を通して政府機関および民間企業の変革を支援、現在はSAPにて官公庁、地方自治体、大学研究機関のアドバイザーとして、防災、ウェルネス、人的資本などの社会課題を適切な最新情報技術を活用して解決策に落とし込み、提言活動に従事しています。



大阪商業大学
Osaka University of Commerce



谷岡学園は、2028年に創立100周年を迎えます。



三重県立松阪工業高等学校
「自己調整学習」を効果的に組み込み、
充実感ある『自己決定』を促進する教育

教諭 中村 智宏 氏 (2025年4月から三重県立津高等学校着任)

学校教育のさまざまな場面において、生徒が学習内容を「自分ごと」としてとらえ、解決すべき課題を「他者依存」せずに「主体的に解決」することを目指し、日々の授業での「自己調整学習」を軸として、学校教育全般において生徒が「自己決定」する経験を積ませることで、個々の生徒の充実感・幸福感につなげる実践を重ねてきました。



岐阜県立大垣商業高等学校
JPコーチ&コンサルティング株式会社
キャリア教育事業『未来留学』での取組

教諭 後藤 有喜 氏

2024年4月からはじまったJPコーチ&コンサルティング株式会社による地域の担い手づくりのための事業「未来留学」に、3年生のマーケティング類型、会計類型の2クラスが取り組みました。リアルな経営現場を体験し、2年間学んだ会計、マーケティング分野での学びを活かして中小企業の経営課題の解決に挑戦した活動について報告します。

起業教育ワークショップ 13:30~15:30

※どちらかの分科会にご参加いただきます

第1分科会 全国高等学校ビジネスアイデア甲子園の活用

このワークショップは、全国高等学校ビジネスアイデア甲子園(以下、本コンテスト)に参加を検討されている高校教員を対象として開催します。応募方法や募集するアイデア、審査基準などコンテストの概要を説明した後、運営側の考える本コンテストの魅力や活用方法についても紹介。取り組み資料として用意する「活用ガイド」を用いて、過年度の入賞アイデアを紹介するほか、アイデア発想の方法についても説明します。本コンテストで募集するアイデアには「新しいサービスや商品」があります。ワークでは参加者に各自のおすすめのサービス・商品を紹介していただきます。サービス・商品の特徴や魅力、独創性や新規性について相互に説明することを通じて、人々の生活を豊かにするサービス・商品についての理解を深めていきます。



大阪商業大学 准教授
柴田 孝 氏

第2分科会 生成AIを活用したビジネス探求プログラム
講義「生成AIの基礎知識」+ワークショップ「生成AIを使ってみよう」

AIの浸透で、教員の仕事は大きく変わろうとしています。教員には優れたAIツールの活用が求められます。ワークショップ形式で、実際にAI(ChatGPT等)を使いながら授業で使えるスキルを学びます。

【こんな要望・悩みを抱えている方向け】

- 授業準備時間を短縮したい
- テスト・ワークシート作成を自動化したい
- 生徒のアウトプット量を増やしたい



早稲田大阪高等学校 教諭
米田 謙三 氏

ICTを活用した効果的な教育と協働学習と専門とし、様々なセミナーや研修会の講師も務めています。文部科学省「高等学校学習指導要領解説 情報編」担当、経済産業省「未来の教室」STEAMライブラリーWG委員、内閣府他共催「高校生ICT Conference」実行委員長などを務めています。

令和7年度 第29回起業教育研究会 参加申込み方法

申し込み方法

Webもしくはメールどちらかの方法でお申込みください。

Web

大商大 起業教育研究会



https://ouc.daishodai.ac.jp/general/est_training/entre/entry_form/
上記のURLまたは右のQRコードから必要事項を入力し、お申込みください。

メール

①氏名(フリガナ) ②学校名 ③職位 ④勤務先電話番号 ⑤携帯電話番号 ⑥メールアドレス ⑦希望する分科会
を明記の上、react@oucow.daishodai.ac.jp へお申込みください。

主 催

大阪商業大学 〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10

後 援

近畿経済産業局、東大阪市、奈良県教育委員会、兵庫県教育委員会、京都府教育委員会、和歌山県教育委員会、滋賀県教育委員会、東大阪市教育委員会、大阪市教育委員会、公益財団法人全国商業高等学校協会

お問い合わせ先

大阪商業大学 総合交流センター(総合交流支援課) TEL 06-6785-6286 E-mail react@oucow.daishodai.ac.jp

Web申し込みはこちら

